

**DADWAY®**

# 幸福のためのマネジメント 企業事例

**株式会社ダッドウェイ**

代表取締役社長 白鳥公彦



# 目次

1. 「ダッドウェイ (DADWAY)」ってどんな会社？
2. ダッドウェイの幸福学経営の道のり

# 「ダッドウェイ (DADWAY)」 ってどんな会社？

- ・ 創立1992年  
世界で初めて  
「父親の子育て」をコンセプトにした会社
- ・ ベビー・ペット用品の企画、輸入、製造、販売

## ・ 企業理念

お父さんの子育てをもっとおもしろ楽しくしたい！  
ペットとのふれあいをもっとおもしろ楽しくしたい！  
笑顔のあふれる家族でいっぱい  
ダッドウェイはしあわせな家族づくりをお手伝いします

- ・ 従業員：290名
- ・ 直営店：25店舗（2018年7月13日現在）
- ・ 卸先：約1,200店舗
- ・ 売上：約72億円（2018年2月期）



還暦サプライズパーティ



横浜ベイクォーター店

# ダッドウェイの幸福学経営の道のり（その1）

創業以来、社員とその家族の幸福の最大化を目指している。

社員が少数だった頃は特にそのための制度はなかったが、人員が増えるにつれ、不公平感が発生したので、時間単位でとれる有給休暇制度など、制度化を心がけている。

## ●2011年8月 ファミリーサポート特別休暇規程 制定、施行（以降、4回改定）

- ・2親等以内の家族、同居するペット、自分のための休暇が必要な場合に取得できる。介護、傷病、幼稚園、保育園、学校、習い事等の公的行事参加、送迎、冠婚葬祭、誕生日、災害・事故等による被害の復旧、本人の通院、治療、リフレッシュ休暇
- ・半日単位、時間単位で消化することができる
- ・他社員への提供：一人2日以下とし、受取り可能日数は最大100日とする

## ●2015年3月 こうのとりのサポート

- ・年間12万円を上限として不妊治療費用や養子縁組にかかわる実費精算分を支給

## ●2020年4月 テレワーク実験開始→2020年10月1日 テレワーク規程 制定、施行

- ・在宅手当は月3千円を出社3割以下を満たす社員に支給
- ・出社率3割以下を目指し、ほぼ達成。21年1月にオフィス部分約350坪を200坪に削減
- ・家族との時間や自分時間の増加など、おおむね好評。一人暮らしの社員の中には孤独感が増加。1on1面談や雑談奨励ほか、人事面談の強化を実施。

# ダッドウェイの幸福学経営の道のり（その2）

● 2018年、慶応義塾大学の前野隆司教授と出会い、感銘を受ける。

翌期2019年3月から幸福学経営を経営方針の柱として謳う。

・ 前野教授、中村一浩氏の指導の下、対話の研修を全社員が受ける

● 幸福学経営を学ぶうちにティール組織を知り、できるだけフラットな組織にしていくほど、社員の幸福度が増すと確信。

・ 2020年3月期より、営業部と新規価値創出セクションの2つのグループでフラットな組織を実験。

・ 部門長を置かずに、部員に権限を譲渡。複数のアドバイザーを設定。

・ 道半ば、成果は如何に？